

行政計画等における商店街の振興方針と支援策等

■第5次鹿児島市総合計画
・魅力ある商店街づくりへの支援

■鹿児島市商工業振興プラン
・地域に根ざした商店街づくりの促進
(商店街の共同施設整備に対する支援/商店街の独自のアイデアや創意工夫による取組に対する支援)
・魅力ある個店ス票の促進
(地域の個店同士が連携した取り組みへの支援/地域の繁盛店づくりのためのセミナーの開催や講師の派遣)
□鹿児島市コミュニティプラン

■頑張る商店街支援事業(総合支援型、個別支援型)
□コミュニティ協議会の全本格展開の方向

商圈人口等の見通し(商圈分析)

商圈人口(1km圏)・経済センサス
2010年
総人口 22,625人 65歳以上 5,725人(25.3%)
2050年⇒緩やかな人口減少、顕著な高齢化
総人口 19,242人(0.851)65歳以上 9,001人(46.8%)

□商圈分析
人口動向・人口年齢構成・競合店立地・最寄駅乗降客等

■ターゲット層設定
近隣高齢者・子育て世代を中心に1Km商圈内に居住する地域住民(新規住民を含む)

平成29年、日常感覚、定点観測、アンケート、ヒアリング、統計データ等分析(商店街診断)、30年地域コミュニティアンケート分析

まち(商店街)の将来像に対する検証(CHECK 3)

	視点	状態(例)
まちの機能	人口	<行政> 商圈人口の年齢別構成と増減数(総人口21,658人、高齢化率19.45%)等 <商店街> 商店街内の土地利用の変化(店舗、オフィス、集合住宅の増減)
	コミュニティ	<行政> 住民・自治会(町会)へのアンケートによるコミュニティが活性化したとの認識 53% <商店街> 自治会主催のイベントへの参加・協賛10件(単位町内会5件、連合町内会5件)
商いの機能	売上・来街者等	<商店街> 組合員のうち、 5% が売上げ増。来街者数の増減、空き店舗数の増減
	店揃え・業種ミックス	<商店街> H29年末以降の新規出店 8 件。新規業種 2 件(美容エステ、アパマンショップ)。廃業 2 件(居酒屋)
	組合員のコミュニケーション・状況確認	<商店街> 組合主催のイベント実施 22 件、理事会・実行委員会等会議 23 回。組合員以外事業者のイベント・活動等への参加多数。イベント効果(来街者数夏まつり6000人)
	情報発信・ブランド化	マスコミや専門誌等での評判店・繁盛店等の紹介件数。各種取材対応増加数10件(年平均)

鹿児島市宇宿商店街

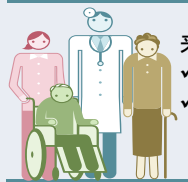
将来像(戦略目標)(PLAN)

令和元年

『鹿児島で住みたい街NO.1になる』

地域に必要とされる商店街をめざし、地域住民の来街を増やす」

高齢者の見守りのまちづくり



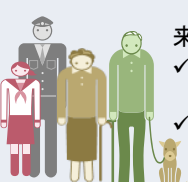
来街対象(主なターゲット層)
✓ 地域住民(お年寄)
✓ 延べ人数増加(人数×来街頻度)

子育て支援・街育のまちづくり



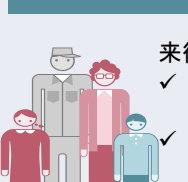
来街対象(主なターゲット層)
✓ 地域住民(子育てママ)
✓ 来街延べ人数増加(人数×来街頻度)

安心・安全のまちづくり



来街対象(主なターゲット層)
✓ 地域住民(お年寄、子ども、子育てママなど)
✓ 来街延べ人数増加(人数×来街頻度)

環境・環境美化のまちづくり



来街対象(主なターゲット層)
✓ 地域住民(お年寄、子ども、子育てママなど)
✓ 来街延べ人数増加(人数×来街頻度)

交流・参加・協働のまちづくり



来街対象(主なターゲット層)
✓ 商圈住民(新旧)
✓ 来街実人数増加(潜在顧客掘り起こし)

ビジョンの実践(事業実施)(DO)

- ・まちの駅活性化事業と案内人の育成
- A見守り携帯電話導入実証実験
B認知症カフェ開催の実証実験
- A見守り健康相談室の開設
B健康づくり体操教室開催
- R1ミニコミ誌「宇宿タウンガイド7号：子育て支援」発刊
- ・おじゃったもんせ市(毎月開催)
- ・商人チャレンジ選手権開催
- ・子育て支援室開設(NPOと連携)
- ・商店街まるごと子供110番の店
- ・小学生レスキュー大声コンテスト開催
- ・防犯カメラの設置
- 防犯灯のリニューアル
- ・ゴミの持ち帰り運動実施
- A 新えびすサポーター募集
B 暖か大賞表彰
- ・納涼夏祭りの開催(組合主催)
- ・商店街えびすツアー実施
- ・宇宿WiFi市開催(新規)
- ・地域コミュニティ協議会とコラボ
- Show-Iグランブ開催(国体)
- ・国際交流事業(インバウンド)

組合員・他の事業者の評価・反応等(CHECK 1)

- ・まちの駅があるので人が集まるようになった(売上高30万円⇒70万円。)
- ・スマホ普及で事業化見送り、見守マンションは投資リスクで見送。
- A貢献度:通行量60%、売上30%
B貢献度:通行量60%、売上30%
- ・かなり人気があるので組合員も納得。組合員以外の事業者は喜んでいる。
- ・「おじゃったもんせ市」来場者
- ・貢献度:通行量41%、売上18%
- ・委託NPOに経営能力が乏しく事業が回らなくなって中止
- ・貢献度:通行量40%、売上13%
- ・大半が防犯カメラの犯罪抑止効果を実感500件⇒300件へ
- PTA、自治会に働きかけPTAから資金の半分の提供を得た
・地域住民のリサイクル活動に貢献
- A貢献度:通行量33%、売上27%
B貢献度:通行量40%、売上33%
- ・協賛金180事業所145万円
- ・貢献度:通行量46%、売上31%
- ・貢献度:通行量67%、売上27%
- ・貢献度:通行量50%、売上50%
- ・マスコミでの紹介頻度も増え宇宿商店街の情報発信力が高まったと感じる組合員が増えた。

顧客・住民・自治会・行政等の反応(CHECK 2)

- ・「まちの駅」により高齢者見守り機能が上がったという声がある。
- A認知度:居住者25%、来街者29%
- ・健康づくり体操は参加者から好評を得ている。
- ・ガイドブックは好評で増刷に対応。居住者の認知度55.5%
- ・認知度居住者61%来街者53%
- ・認知度居住者48%来街者45%
- ・子育てママ層には好評価。認知度:居住者33%来街者29%
- ・認知度:居住者80%、来街者66%
- ・街が明るくなり、子供が安心して通行できるという声が多い。
- ・環境に対する子供の関心が高まったという声がある。
- B認知度:居住者18%、来街者28%。
- ・認知度:居住者37%、来街者41%
- ・認知度:居住者30%、来街者45%
- ・認知度:居住者47%、来街者50%
- ・認知度:居住者48%、来街者57%
- ・認知度:居住者59%、来街者50%

今後の事業の改善・見直し・進化(ACTION)

- ・「高齢者健康増進プログラム」の一環として鹿屋体育大学と連携した「貯筋運動」事業を導入しまちの駅で貯筋額を商品券に変換。「福祉のまちづくり」を標榜し地域コミュニティを育成し「商店街まるごとCCRC」づくりに着手
- ・クーポン付の冊子の発行による新リピーター確保・R1年「福祉フェア」を開催した
- ・商人選手権については、参加者層の拡をめざし、高校大学・一般チームを受入れる。
- ・子育て支援室開設支援、R1年タウンガイド「地域で子育て支援」作成予定
- ・警察署・消防署と連携して安心・安全への取り組みを紹介し啓発活動実施、小学生と保護者と顔の見える関係づくりを模索。自然環境保護活動を実施
- ・「暖か大賞」の評価項目の見直し、「宇宿の宴」の定着を組込み青年部主催事業として展開中。
・サポーターを活用した定期的なニーズ調査を実施。
- ・市電沿線商店街と連携し、「商店街えびすツアー」実施
- ・まちの駅、全国防災ネットワークのつながりを活かして「被災地支援物産展」を企画中
- ・SNS等を活用し情報発信事業、インバウンド対策の実施

注)貢献度は、書店街事業者、認知度は、居住者、来街者アンケート結果による(H29年度実施)